

1. 授業の概要(ねらい)

- ・どんなスポーツであっても、スポーツ傷害を来すリスクはゼロではない。アスレチックトレーナーとして、指導者として、そして競技者としてスポーツに関わっていく上で、スポーツ傷害のリスクマネジメントは極めて重要である。
- ・臨床スポーツ医学(外科系)では、IからIIIの順番で体系的にスポーツ傷害について学んでいく。
- ・臨床スポーツ医学(外科系)IIIでは、スポーツならびにスポーツ傷害に関わっていく上で大事なことは何か、リスクマネジメントとは何か、4回のレポート作成、評価を通して学生自身に考えてもらう。
- ・本講義では、スポーツ傷害の各論についてはあまり触れないため、臨床スポーツ医学(外科系) I・IIでスポーツ傷害の各論について学修した後に受講することが望ましいが、必須条件ではない。
- ・下記教科書は必須ではない。

2. 授業の到達目標

- ・スポーツ傷害のメカニズムや予防、リハビリについて、自分で考える力を身につける。
- ・症例提示などのプレゼンテーションやレポートを作成する力を身につける。
- ・スポーツならびにスポーツ傷害に関わっていく上で大事なことは何か、リスクマネジメントとは何か、自分で考える力を身につける。

3. 成績評価の方法および基準

出席点とレポートで評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

- 財団法人日本体育協会 公認 『アスレチックトレーナー専門科目テキスト3 スポーツ外傷・障害の基礎知識』
財団法人日本体育協会 公認 『アスレチックトレーナー専門科目テキスト8 救急処置』

5. 準備学修の内容

テキスト等で授業内容の予習をし、解剖や専門用語について理解しておく。

6. その他履修上の注意事項

講義には、手術中の動画など刺激の強い内容も含まれる。

7. 授業内容

- 【第1回】 講義のガイダンス:本講義の概要,目的,成績の評価方法について
- 【第2回】 スポーツ傷害とは何か,スポーツ医科学とは何か
- 【第3回】 レポートの作成方法について
- 【第4回】 スポーツ傷害の画像診断について
- 【第5回】 スポーツ傷害の超音波画像診断について
- 【第6回】 上肢のスポーツ傷害について;第1回レポート課題提示
- 【第7回】 これまでの講義内容に関するQ&A;第1回レポート提出
- 【第8回】 スポーツ医科学におけるチームワークについて;第2回レポート課題提示
- 【第9回】 これまでの講義内容に関するQ&A;第2回レポート提出
- 【第10回】 スポーツにおける胸腹部・頭部外傷・脳震盪について;第3回レポート課題提示
- 【第11回】 これまでの講義内容に関するQ&A;第3回レポート提出
- 【第12回】 下肢のスポーツ傷害について
- 【第13回】 脊椎・体幹のスポーツ傷害について;最終レポート課題提示
- 【第14回】 これまでの講義内容に関するQ&A;最終レポート提出
- 【第15回】 レポートの総評とまとめ